

半緑化茎利用によるウド根株の養成

福島県農業試験場野菜部・平成10年春夏作試験成績概要

1 部門名 野菜-ウド-採種・繁殖 03-30-02000000

2 要 旨

(1) 茎挿し法によるウド根株の増殖・養成を検討した。

(2) 6節程度が伸長した茎を各2節程度となるように切断し、これをポリポットに茎挿したものを根株養成用の苗として用いる。茎挿し時期は2月下旬とする。

(3) この苗を5月中旬に本圃へ移植することで、1年で株分割と同等の重さの根株を得ることができる。

(4) 半緑化茎は1本あたり4～5個に分割できる。これらの成苗率は2月下旬からの育苗で平均で6割である。株あたり5本の半緑化茎が得られると仮定した場合の増殖率は10～15倍となる。